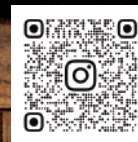


子どもが生まれて気がついた。
この町ってこんなにあったかかったんだ。

/ 五つ指の町の町



公式 YouTube



公式 Instagram

「子どもたちと帰り道を一緒に歩き、送り届け、安全を守る。これを続けていかないとね。」

函館市町会連合会 会長
松尾 正寿



松尾会長 本日は六名の女性町会長や役員にお集まりいただきました。さっそく、各町会の情報交換といきましょ。上野山陣川あさひ町会が力を入れているのは、子どもたちの安全を守る取り組み。信号が少なかったり整備が行き届いていなかったりと、危険な道も多いです。少人数での見守り活動には工夫が必要になりますね。**村田** 学校だけでなく地域の協力が必要ですね。私たちが桔梗西部町会も十一月に防犯パトロールを申請し、十二月から開始しましたよ。**酒井** 「子ども」と「防災」…先日、北浜町会の「ケア会議」でも出てきたキーワードです。地域の声を聞くための会議でした。が、実際に、防災活動に力を入れた住民の方々の思いを感じました。町会役員の人手不足に悩んでいたところ、地区の企業様が手を貸してくださることに。改めてさまざまな人の思いと協力



町に気づく。人を知る。
町会活動日誌

地域活動への想い



蒲生寛之（青柳町会会長）
時代に合った町会のあり方とは？ 地域の問題と向き合い、これからの見据え、活動を考えていかなければいけません。

佐藤壽一（桔梗町会会長）
「住んで良かった桔梗町」と思ってほしい。その一心から、私たち町会員は日々、試行錯誤を重ねています。



町会を知る“5つの話”

安全 子どもの登下校時の見守りから暗い路地のパトロール、街路灯の追加設置までを担います。誰かがあなたの子どもを守ってくれています。
美化 日頃きれいな町への感謝には気づけないもの。率先して清掃活動を行ったり、休日に家族と地域の繋がりを作っているのが町会です。

塚原 昌一郎（杉並町会会長）
在宅福祉のサポートや地域の学生との花壇清掃など身近なことから一つひとつ大切にしたい。続けることに意義がありますね。



防災 災害時に備えた防災マップの作成、居住者のリスト化、独居老人の見回り気づかぬところで安全を守っています。
親睦 多忙なご家族が多いなか、子どもたちの遊び場や高齢者の憩いの場を企画運営する町会が多数。地域のコミュニティを生み出します。

協力 すべての活動の小さな積み重ねで、安心できる町と暮らしが叶います。当たり前のように見えにくい、町会と住民の皆さんの力です。

によって成り立っていることを実感しました。**形部** 私たち日吉東部町会では防災対策として町会員の名簿整理を重視しています。高齢者も多いなか、災害時には町会が避難拠点として機能しなければ！安否確認をするための備えが必要ですよ。**米坂** 共感します。町会の規模が小さく防災パトロールが叶わなくなると、情報を整理しておいたり、日頃から町の人々との繋がりを大切にすることが防災対策になる。**田村** 私たちも、住民同士の交流に積極的でした。特にこの地域は高齢の一人暮らしが多い。季節の催しや周りの住民が助け合えるふれあい事業を展開しています。誰かが見守っている環境、あるいは、知っているだけでもいい。些細なようで、大切なことです。**村田** 実は似たような活動を桔梗西部町会でも。在宅福祉を受けている高齢の方々と毎月何かしらのイベントを行っています。老人クラブでは、運動不足解消のために体操やダンスをしたりね。**上野山** 私たちもラジオ体操の他にお泊まり会や交流会を実施しました。

形部 ちなみに日吉東部町会では、若い方向けに子育て支援の活動を増やしている最中。地域に相談できる仲間を作ること、子育てのストレスや不安が軽くなることを願っています。**酒井** 若い世代の人口が減り共働きが増えているからこ

- 酒井道子（北浜町会）
- 米坂良子（大森町会）
- 村田照代（桔梗西部町会）
- 田村幸子（上新川町会）
- 形部啓子（日吉東部町会）
- 上野山夕子（陣川あさひ町会）

住んでわかる「あの町、この町、みんな違って面白い」



クリスマス会
子どもの笑顔のために力を尽くす町会も。陣川あさひ町会の企画運営には多くの人が集合。



365日ラジオ体操
夏休みや冬休みのラジオ体操も実は町会の活動。日吉東部町会は毎日、元気に朝を迎えます。

町会加入の申し込みは簡単！

- ① 市のHPから町会加入等取次依頼書をダウンロード。
- ② 記入したらメールか FAX でご提出ください。
- ③ もししくは同HPの専用フォームからも、すぐに手続きができます。

〈町会加入〉